

人と地域をつなぐ力

ー 能登半島での被災地支援から考える
AI時代のソーシャルワーク ー

学園祭
(ヴェリタス祭)
同日開催

どなたでも
ご参加いただけます



2026年

10月31日(土)

15時~17時 受付14時半~



聖学院大学 教授会室

(埼玉県上尾市戸崎1-1)



入場無料・要申込

AIは情報をつなぐ。
私たちは、人と人、人と地域をつなぐ。

2024年元旦に発生した能登半島地震は、過疎や高齢化などの地域課題を浮き彫りにしました。このシンポジウムでは、被災地での支援活動を手がかりに「つながり」について考えます。

生成AIが普及し、さまざまな仕組みや職業は急激に変化しています。これからの時代、自分や周囲の人の「こころとくらし」をどのように支えたいのでしょうか。

聖学院大学の学生ボランティアと、本学を卒業後に石川県内で歩み続けるベテランソーシャルワーカー。3名の語りからソーシャルワークの本質、そしてAI時代だからこそ大切にしたい専門職の存在価値をご一緒に考えてみませんか。どなたでもお気軽にご参加ください。

こんな方におすすめ！

- 📖 心理・福祉・教育分野への進学を考えている高校生・受験生
- 🎓 社会福祉士・精神保健福祉士を目指す学生
- 🏠 自治体で地域づくりや防災、福祉に携わる職員
- 👥 社会福祉協議会、地域包括支援センター、相談支援機関などの実践者
- 💖 災害支援やボランティア活動に関心のある方

シンポジスト



竹内 康紘さん
心理福祉学科4年生



岡安 努さん
人間福祉学科
2003年卒業



岩尾 貴さん
人間福祉学研究科
2008年修士課程修了

学生ボランティア団体
「そよかぜ」代表
社会福祉士を目指す学生

社会福祉法人共友会
統括マネージャー
(精神保健福祉士・社会福祉士)

社会福祉法人 長久福祉会
業務執行理事
障害福祉サービス
グループ施設長
(精神保健福祉士)



田村 綾子

コーディネーター

学校法人聖学院理事長／聖学院大学心理福祉学部教授

精神保健福祉士として東日本大震災や能登半島地震の被災者でのこころのケアに専門職ボランティアとして従事

特別企画

一般社団法人 埼玉県精神保健福祉士協会
精神保健福祉士によるブースでは・・・

埼玉県内で活躍する精神保健福祉士が、仕事の魅力や資格取得、就職活動に向けたアドバイスをを行います！



Love God and Serve His People

聖学院大学

■政治経済学部 政治経済学科
■人文学部 国際文化学科／日本文化学科／子ども教育学科
■心理福祉学部 心理福祉学科
〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1 大宮から1駅

問い合わせ：聖学院大学総合研究所 048-725-5524 research@seigakuin-univ.ac.jp

主催：聖学院大学総合研究所 心理福祉学研究／心理福祉学部心理福祉学科
後援：上尾市（予定）／ReVA 復興ボランティアチーム・上尾
学生ボランティア団体「そよかぜ」
協力：聖学院大学地域連携・教育センター